わくわく読書
校長先生クイズ

立花小学校のみなさん、元気ですか。一学期は今回の十四回目が最後のクイズになります。一学期の「わくわく読書・校長先生クイズ」はいかがでしたか。読書への気持ちは高まったでしょうか。二学期もクイズを出しますので、楽しみにしていてください。

さて、もうすぐ一学期が終わります。一学期の頑張りをふり返り、この夏休みで二学期に向けてのエネルギーをたくわえてください。そのためにも、この夏休みにも読書で、心と頭に栄養をあげましょう。読書感想文の頑張りを期待しています。

それでは、わくわく読書「校長先生クイズ」第十四回目を始めます。

校長　大河原　正行

第十四回プログラム

一ページ　「プログラム」「ウォーミングアップクイズ」
二ページ　「低学年問題」（「みずをプリンセス」から出題）
三ページ　「中学年問題」（「カラスのいいぶん」から出題）
四ページ　「高学年問題」（「エカシの森と子馬のポンコ」から出題）
五～七ページ　「答え」
八ページ　「次回の予告」

ウォーミングアップクイズ

◎問題　**『一分で読解力ドリル ちょっとやさしめ』　西隈俊哉 著　（学研プラス）**

・よつばレストランではカレーの肉を、ビーフかポーク、またはチキンの中から選ぶことができる。今日はビーフが売り切れだった。だから、今日のカレーは（　　）のどちらかを選ぶことになる。

※文章中の（　）に当てはまるものを選びなさい。

①ビーフかポーク　②チキンかビーフ　③ポークかチキン

（　　）

校長先生クイズ⑭

【低学年問題】

第十四回は、「みずをくむプリンセス」（スーザン・ヴァーディ・作　さくまゆみこ・訳　さ・え・ら書房）から問題をだします。

この本は、全国読書感想文(ぜんこくどくしょかんそうぶん)コンクールの課題図書(かだいとしょ)です。

このお話は、わたしたち日本(にほん)から、とおくはなれた「アフリカ」にすむひとたちのお話です。アフリカにすむおんなのこ(プリンセス・ジージー)は、まいにち、ずっとずっととおくまで水(みず)をくみにいきます。なぜ、みずをくみにいくのでしょう。どんなせいかつをしているのでしょう。

【一】アフリカのくには、どんなところでしょうか。（　　）

①ビルだらけ　②あらしばかり　③ひろくてよるのほしがきれい

【二】プリンセス・ジージーは、みずをてにいれるために、あたまにからっぽのつぼをのせて、とおくのかわまであるきつづけます。ジージーは、いつもおねがいをしていました。なんといっていたでしょうか。（　　）

①みずよ　みず、こっちへおいで　②みずよジュースになれ　③かみさまたすけて

【三】ジージーがみずをてにいれるまでに、どれくらいのじかんがかかるでしょうか。（　　）

①おふろにはいるじかんくらい　②ひがのぼりしずむまで　③おひるまで

【四】ジージーののぞみはなんでしょうか。（　　）

①つめたくてきれいなみずがほしい　②おもちゃがほしい

③おかねがほしい

校長先生クイズ⑭

【中学年問題】

第十四回は、「カラスのいいぶん」

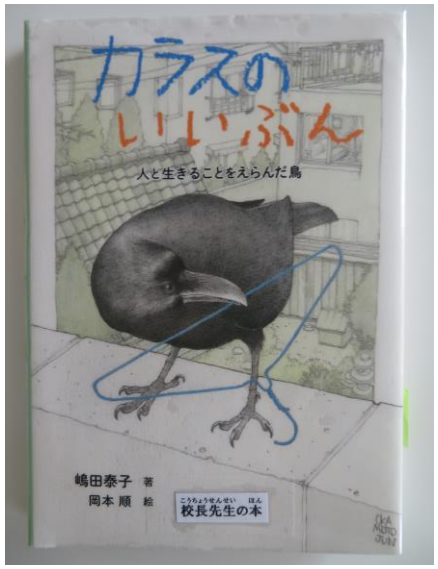
（嶋田泰子・著、童心社）から問題をだします。

この本は、全国読書感想文コンクールの課題図書です。

いちばん身近な鳥、カラス。ゴミをちらかす、黒くて大きくてこわい・・・。みんなのきらわれもの？　でも、カラスにもいいたいことがあるみたいです。

カラスには毎日の時間割があるのです。食べ物をたくわえたり、遊びを発明したり、子そだてをがんばったり・・・。

この本を読んで、カラスのいいたいことにも耳をかたむけてみませんか。



①カラスは頭がいいと言われています。人間でいうと何さいぐらいの知能（頭の良さ）をもっているとかんがえられているでしょうか。（　　）

Ⓐ１さい　Ⓑ８さい　Ⓒ２０歳

②作者はカラスを観察していると、それぞれのカラスに名前をつけました。ものしずかで「じみ」なカラスには何と名前をつけたでしょうか。（　　）

Ⓐクロ　Ⓑカーすけ　Ⓒジミー

③ハシブトカラスは、４月ごろからタマゴをうみ、２０日間くらいあたためてからたんじょうします。さて、タマゴの色はどんな色でしょうか。（　　）

Ⓐ青緑色でかっ色のまだらもようがある　Ⓑ白　Ⓒ茶色

④作者は、カラスの観察をしておもしろい発見をたくさんしました。そして、何かを作ることにしました。何を作ったでしょうか。（　　）

Ⓐおいしいえさ　Ⓑ通知表「あゆみ」　Ⓒしいく小屋

校長先生クイズ④

【問題】

第十四回は、「　エカシの森と子馬のポンコ」（加藤多一・作、ポプラ社）から問題を出します。

　この本は、全国読書感想文コンクールの課題図書の一つです。
　このお話は、北の大地の美しい森（北海道アイヌ地方）で、のびやかに生きるポンコを えがく、心が自由になる物語です。森には四百年以上も生きている長老の木「エカシ」の声、風の声、虫たちの声、水の声、そして、空をけって走る「ポンコ」の声。ポンコは、それらから大人になるとはどういうことかを学びます。

①ポンコ（子馬）は、エカシ（長老の大木）の大い幹（みき）に、体をゴシゴシこすりつけるのが好きでした。それはなぜでしょうか。　（　　）

　Ⓐ音が好き　Ⓑにおいが好き　Ⓒ体のかゆい所をこすれる

②森１番の大木・四百年も生きている「エカシ」とは、アイヌの言葉でどんな意味のある言葉でしょうか。　（　　）

　Ⓐ長老（おさ）　Ⓑしわしわ　Ⓒ王さま

③森１番の大木「エカシ」のすごいところは、どこだと「ポンコ」は思ったでしょうか。　（　　）

　Ⓐとしをとっていること　Ⓑ葉っぱが多いこと　Ⓒ森のみんなの言葉がわかる

④大木の「エカシ」の夢は何だったでしょうか。　（　　）

　Ⓐポンコと遊ぶこと　Ⓑ丸木舟になること　Ⓒセミと仲間になること

校長先生クイズ⑭答え

【ウォーミングアップクイズ・正解】

・よつばレストランではカレーの肉を、ビーフかポーク、またはチキンの中から選ぶことができる。今日はビーフが売り切れだった。だから、今日のカレーは（③ポークかチキン）のどちらかを選ぶことになる。

【低学年問題】

【一】アフリカのくには、どんなところでしょうか。（　③　）

①ビルだらけ　②あらしばかり　③ひろくてよるのほしがきれい

【二】プリンセス・ジージーは、みずをてにいれるために、あたまにからっぽのつぼをのせて、とおくのかわまであるきつづけます。ジージーは、いつもおねがいをしていました。なんといっていたでしょうか。（　①　）

②みずよ　みず、こっちへおいで　②みずよジュースになれ　③かみさまたすけて

【三】ジージーがみずをてにいれるまでに、どれくらいのじかんがかかるでしょうか。（　②　）

①おふろにはいるじかんくらい　②ひがのぼりしずむまで　③おひるまで

【四】ジージーののぞみはなんでしょうか。（　①　）

①つめたくてきれいなみずがほしい　②おもちゃがほしい

③おかねがほしい

校長先生クイズ⑭答え

【中学年問題】

①カラスは頭がいいと言われています。人間でいうと何さいぐらいの知能(頭の良さ)をもっているとかんがえられているでしょうか。（　Ⓑ　）

Ⓐ1さい　Ⓑ8さい　Ⓒ20歳

②作者はカラスを観察していると、それぞれのカラスに名前をつけました。ものしずかで「じみ」なカラスには何と名前をつけたでしょうか。（　Ⓒ　）

Ⓐクロ　Ⓑカーすけ　Ⓒジミー

③ハシブトカラスは、4月ごろからタマゴをうみ、20日間くらいあたためてからたんじょうします。さて、タマゴの色はどんな色でしょうか。（　Ⓐ　）

Ⓐ青緑色でかっ色のまだらもようがある　Ⓑ白　Ⓒ茶色

④作者は、カラスの観察をしておもしろい発見をたくさんしました。そして、何かを作ることにしました。何を作ったでしょうか。（　Ⓑ　）

Ⓐおいしいえさ　Ⓑ通知表「あゆみ」　Ⓒしいく小屋

校長先生クイズ⑭答え

【高学年問題】

①ポンコ(子馬)は、エカシ(長老の大木)の太い幹(みき)に、体をゴシゴシこすりつけるのが好きでした。それはなぜでしょうか。（ Ⓒ ）

Ⓐ音が好き　Ⓑにおいが好き　Ⓒ体のかゆい所をこすれる

②森一番の大木・四百年も生きている「エカシ」とは、アイヌの言葉でどんな意味のある言葉でしょうか。（ Ⓐ ）

Ⓐ長老(ちょうろう)　Ⓑしわしわ　Ⓒ王さま

③森一番の大木「エカシ」のすごいところは、どこだと「ポンコ」は思ったでしょうか。（ Ⓒ ）

Ⓐとしをとっていること　Ⓑ葉っぱがと多いこと　Ⓒ森のみんなの言葉がわかる

④大木の「エカシ」の夢は何だったでしょうか。（ Ⓑ ）

Ⓐポンコと遊ぶこと　Ⓑ丸木舟になること　Ⓒセミと仲間になること

★次回の予告★

第十五回校長先生クイズ

○八月二十七日（金）

【低学年問題】

「わかったさんのクッキー」

（寺村輝夫 作、あかね書房）から出題します。

【中学年問題】

「わころべばいいのに」

（ヨシタケシンスケ 作、ブロンズ新社）から出題します。

【高学年問題】

「夏休みに、ぼくが図書館で見つけたもの」

（濱野京子 作、あかね書房）から出題します。

※お楽しみに!!　事前に読んでみてもいいですよ。